



# Bluetooth 商標使用ガイド

# Table of contents

Bluetooth商標 ..... 4

Bluetooth商標の使用方法 ..... 5

    Bluetoothワードマークの使用方法 ..... 8

    Bluetoothフィギュアマークの使用方法 ..... 10

    Bluetoothコンビネーションマークの使用方法 ..... 15

Auracast商標の使用方法 ..... 17

    Auracastワードマークの使用方法 ..... 20

    Auracastフィギュアマークの使用方法 ..... 22

    Auracastコンビネーションマークの使用方法 ..... 26

    Auracast商標とBluetooth商標の併用方法 ..... 29

その他の情報 ..... 30



# 欠かせないつながりを 生み出すために

私たちが共に生きるために、つながりはまるで空気のように不可欠な存在です。Bluetooth®もまた空気のようにあらゆる場所にあり、目には見えないものの、生きるために欠かせない存在となっています。Bluetoothが実現するつながりは、私たち一人ひとり、そして共同体に力を与え、人與人、企業、繁栄に向かう世界の基盤となる結びつきを育んでいます。

# Bluetooth商標

Bluetoothワードマーク、フィギュアマーク、コンビネーションマーク、Auracastワードマーク、フィギュアマークおよびコンビネーションマーク（以下、「Bluetooth商標」）は、Bluetooth商標ライセンス契約（[Bluetooth Trademark License Agreement](#)、以下「BTLA」）に従い、Bluetooth SIG, Inc.（以下「Bluetooth SIG」）のメンバー企業に限り使用が許諾されます。

## Bluetoothワードマーク

Bluetooth®

## 適格なBluetoothワードマークの翻訳

繁体中国語	藍牙
簡体中国語	蓝牙
日本語	ブルートゥース
韓国語	블루투스

## Bluetoothフィギュアマーク



## Bluetoothコンビネーションマーク



## Auracastワードマーク

Auracast™

## 適格なAuracastワードマークの翻訳

日本語	オーラキャスト
韓国語	오라캐스트

## Auracastフィギュアマーク



## Auracastコンビネーションマーク



# Bluetooth商標の使用方法

## 利用規約

Bluetoothワードマーク、フィギュアマークおよびコンビネーションマーク（以下、「Bluetooth商標」）は、Bluetooth SIGから取得するライセンスの下に限り使用が許諾されます。

ライセンシーは、適格な製品およびサービスと関連付けてBluetooth商標を使用できます。Bluetooth®無線技術を搭載した製品と関連付けて商標を使用する場合、その製品はBTLAに記載されるBluetooth認証プロセスを受け、完了する必要があります。ライセンシーはまた、Bluetooth SIGのメンバーであることを示し、周知するために自社と関連付けて、Bluetooth商標を使用できます。

## Bluetooth商標の表示場所

Bluetooth商標はライセンシーの以下の資産に使用できます。

- 認証済みのBluetooth®対応製品
- パッケージ
- 店頭資料
- ウェブサイト
- 製品・販促資料
- 展示会ブース
- 視覚的素材
- ポスター
- 広告
- 報道資料
- ラジオ・テレビコマーシャル
- コンピュータプログラム

上記以外のBluetooth商標の使用については、メール ([brand.manager@bluetooth.com](mailto:brand.manager@bluetooth.com)) でお問い合わせください。

## 違反行為

Bluetooth商標を、商標の営業権を損なうような方法や、Bluetooth SIGとそのメンバー企業の評判を貶めるような方法で使用することはできません。例えば、Bluetooth®無線機能に対応していない製品やサービスに使用することはできません。また、非合法、猥褻、性的、過度に暴力的、危険、または不適切と判断される活動に関連して、Bluetooth商標を使用することも禁止されています。



# Bluetooth商標の使用方法

## 登録商標マークの使用方法

Bluetooth商標は、ライセンシーが登録商標マーク「®」と共に使用するべき商標として、世界中の多くの法域で登録されています。ただし、カナダでBluetooth商標を使用する場合には、「®」の代わりにMarque Déposée (以下「MD」)を単独で用いるか、「®」マークと組み合わせて用いてください。(例: 「®/MD」)

なおBluetooth SIGは、Bluetoothワードマークの簡体中国語翻訳版をいずれの法域でも登録していません。従ってメンバー企業は、登録商標マークと簡体中国語翻訳版の併用を行わないようお願いします。

特定の国におけるBluetooth商標登録または登録申請の有無について、詳細はBTLAの付属3を参照、またはBluetooth SIGブランドマネジャーにメール ([brand.manager@bluetooth.com](mailto:brand.manager@bluetooth.com)) でお問い合わせください。

製品パッケージや製品本体、ウェブページ、販促資料、文章にBluetooth商標を使用する場合には、各Bluetooth商標のすぐ後に上付き文字で登録商標マーク「®」を記載する必要があります。初出箇所と最も目立つ箇所に記載した後は、「®」マークをワードマークから省略できます。

登録商標マーク「®」は多くの場合、一貫してBluetooth商標と共に使用するべきです。しかし、製品本体または製品ディスプレイの一部への「®」マークの記載が、Bluetoothマークのサイズの小ささ、またはマークを記載する製品の形状・サイズを踏まえると実用的ではないと判断できる場合、ライセンシーはそのような製品または製品ディスプレイから「®」マークを省略できます。ただしこの場合も、Bluetooth商標がBluetooth SIGに帰属していることを明記する文言を、製品に付属する印刷物 (例: ユーザーガイド、取扱説明書、製品パンフレット、製品パッケージなど) に含める必要があります。また、製品に付属するすべての印刷物やパッケージその他の資料において、Bluetoothワードマークの初出箇所と最も目立つ記載箇所に「®」マークを併記する必要があります。

## 商標の帰属に関する脚注

Bluetooth商標を使用する場合は、商標に関する適切な脚注を用いてBluetooth SIGに帰属することを明らかにする必要があります。

脚注は小さいフォントで記載できますが、読めるサイズでの表示が必要です。脚注は通常、文書の巻末やパッケージ裏面に記載しますが、プレスリリースやウェブページの下部、または製品に付属する技術的文書の表紙裏に記載することもできます。脚注は各国言語に翻訳できますが、BluetoothワードマークとAuracastワードマークは英語表記とするか、[4ページ](#)に記載されるいずれかの適格な翻訳を使用してください。Bluetooth SIG, Inc.の名称は常に英語で記載しなければなりません。またスペースに限りがあって製品パッケージやラベルに脚注を記載できない場合は、製品に付属する印刷物に脚注を明記してください。

## 帰属に関する脚注の推奨例

### Bluetooth商標のみを使用する場合

「Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。[ライセンシー名]は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です」

### 複数のBluetooth商標を使用する場合

「Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。Auracast™ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。[ライセンシー名]は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です」

# Bluetooth商標の使用方法

## ライセンシーのブランドとの関係・製品命名規則

Bluetooth商標を使用する際は、商標のライセンシーの社名を常に明らかにする必要があります。従って、Bluetoothワードマークは常にライセンシーの社名ロゴやその他の商標の後に配置しなければなりません。Bluetooth商標は、企業の製品やサービスに、あるいはそれらと関連付けて使用される唯一の商標であることはできません。

Bluetooth商標は製品名に組み込むことができますが、そのような用途で使用する場合にはワードマークの直後に上付き文字で登録商標マーク「®」を付加し、ワードマークを商標であると分かるような体裁で整えなければなりません。

またライセンシーは、Bluetooth商標をライセンシーの商標やロゴ、キャッチフレーズに組み込んだり、Bluetooth商標を組み込んだワードマークやロゴ、キャッチフレーズを登録したりすることは禁止されています。

**正** ライセンシーのマークの後に、「®」を付けたBluetoothワードマークを使用する

- ✓ [ライセンシーのマーク] Bluetooth®ウォッチ
- ✓ [ライセンシーのマーク] Bluetooth®ワイヤレスヘッドセット
- ✓ Bluetooth®技術対応[ライセンシーのマーク]エンターテインメントシステム

**誤** 製品名のBluetooth に「®」を使用していない、製品名にライセンシーマークを使用していない

- ✗ [ライセンシーのマーク] Bluetoothスピーカー
- ✗ Bluetoothヘッドフォン
- ✗ Bluetoothエンターテインメントに接続

**誤** Bluetooth 商標を組み込んだロゴやキャッチフレーズ (以下の例) の使用、登録



# Bluetoothワードマークの 使用方法

Bluetooth SIGが有するBluetoothワードマーク関連の権利は、「Bluetooth」という単語の大文字・小文字、太字、斜体・立体のすべての表記を対象としています。

## Bluetooth®

### 正しい形式

Bluetoothワードマークは単独の名詞として使用するのではなく、ウェブページ、パンフレット、パッケージ、広告、その他の販促資料における初出時には必ずBluetoothワードマークの後に「無線技術」という補助語句、または製品・サービスに対する適切なカテゴリーを特定する補助的な総称を併記し、Bluetoothワードマークが認証済みの特定の無線技術を指していることを強調する必要があります。

- 正 Bluetooth®無線技術を使用したノートブックパソコン
- 正 Bluetooth®技術搭載ワイヤレス製品
- 正 Bluetooth®認証試験サービス提供企業

電子ディスプレイの画面サイズに限りがあり(例:携帯電話のUI、ウェブサイトのタブなど)、Bluetoothワードマークの後に補助的な総称を併記するのが実際的ではない場合、ライセンシーは補助的な総称を省略できます。

### スペル

Bluetoothワードマークは商標であるため、スペルの変更はできません。ワードマークは常に、英語、繁体中国語翻訳版の「藍牙」、簡体中国語翻訳版の「蓝牙」、日本語翻訳版の「ブルートゥース」、韓国語翻訳版の「블루투스」のいずれかを使用するものとし、他の言語には翻訳できません。

- 正 藍牙 enabled product
- 正 Bluetooth® trådlösa produkter...
- 正 藍牙™ enabled product
- 正 ブルートゥース® enabled product
- 正 블루투스® enabled product
- 誤 Blåtand® trådlösa produkter...

### 書式

ワードマークを文章内で使用する場合、英字の「B」は常に大文字で表示する必要があります(例:Bluetooth)。また、ワードマークは文章内の初出箇所と最も目立つ箇所で下線を引くか、すべて大文字、斜体および(または)太字のフォントで表示して、目立つようにします。

- 正 Bluetooth® wireless technology...
- 正 **Bluetooth®** wireless technology...
- 正 *Bluetooth®* wireless technology...
- 正 藍牙™ wireless technology

例外:Bluetooth SIGのウェブサイトに関する言及・参照時には、Bluetoothワードマークはすべて小文字で記載します(例:「[www.bluetooth.com](http://www.bluetooth.com)」など)。



# Bluetoothワードマークの使用方法

## 所有格、複数形、ハイフンの使用の禁止

**正** Bluetooth® wireless technology enabled products...

**誤** Bluetooth-enabled products...

**誤** Bluetooth's or Bluteeth

## 動詞としての使用の禁止

**正** Communicate via Bluetooth® wireless technology...

**誤** Bluetooth your message...

## 語呂合わせや駄じゃれの禁止

Bluetooth商標を一貫性をもって適切に使用することで、Bluetooth SIGの全メンバーにメリットがもたらされます。従って、Bluetoothワードマークを駄じゃれなどに使用したり、否定的なイメージで用いたりすることは禁止されています。

## 省略の禁止

Bluetoothワードマークは商標であるため、常に正しいスペルかつ完全な形で表記される必要があります。Bluetoothワードマークを略語化したり、頭字語にしたり、その他の方法で省略することは禁じられています。ワードマークにそのような無許可の変更を加えた場合、第三者の所有する商標を含意する可能性があります (例:「BT」という表記が第三者の登録商標として存在する可能性など)。

**正** Bluetooth®無線技術

**正** Bluetooth® LE

**誤** BT無線技術

**誤** BLE

## 社名、商号、屋号

Bluetoothワードマークは、社名、商号、または屋号の一部として組み込むことはできません。Bluetooth SIGだけがそのような方法でワードマークを使用できます。

**誤** Bluetoothコンサルティング

**誤** Bluetoothエンタープライズ

**誤** MyBluetooth, Inc.

## ウェブサイト

Bluetoothワードマークは、ドメイン名に使用することはできません。唯一の例外となるのは、Bluetooth SIGが所有するドメイン名 (例:www.bluetooth.com)、およびURLの「/」の後に組み込まれたワードマークです。

**正** www.companyname.com/bluetooth

**誤** [www.bluetooth.se](http://www.bluetooth.se)  
[www.unpluggedbluetooth.com](http://www.unpluggedbluetooth.com)  
[www.blue2th.com](http://www.blue2th.com)

# Bluetoothフィギュアマーク の使用方法

Bluetoothフィギュアマークはルーン文字の「H」と「B」(古代デンマーク王ハラルド・ブルートゥースの頭文字)を基にデザインされ、ルーン文字の「B」と楕円で構成されています。



## フォーマット、サイズ、色

Bluetoothフィギュアマークは常に可能な限り高い解像度を用いて表示する必要があります。可能な限り高い解像度で表示され、フィギュアマークを認識できる状態であれば、最小または最大のサイズ要件はありません。Bluetoothフィギュアマークを使用または表示する際、ライセンシーはBluetooth SIGから支給されるグラフィックファイルを使用しなければなりません。フィギュアマークの再作成、再描写、あるいはその他の方法でフォーマットし直すことは禁止されています。

フィギュアマークの楕円は青、黒、または白(反転)で複製できます。青については以下の仕様に従ってください。

**Pantone**  
PMS 285

**CMYK**  
C: 100% M: 50% Y: 0% K: 0%

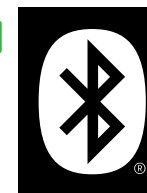
**RGB**  
R: 0 G: 130 B: 252

青のフィギュアマークでは、ルーン文字の「B」は白にします。フィギュアマークが黒または白の場合は、背景色が無地である場合に限り、ルーン文字の「B」を透明にすることができます。

背景とルーン文字「B」を別々の色にすることはできません(限定的な例外は[12ページ](#)を参照)。無色または透明なパッケージに印刷する場合、背景色が無地で楕円が黒または白であれば、ルーン文字「B」を透明にし、背景色を透かして「B」が読めるように表示することができます。無色または透明なパッケージで青のフィギュアマークを使用する場合は、ルーン文字の「B」は必ず白にします。

フィギュアマークは製品に合う色であれば、製品に刻印または浮き彫りにすることもできます。

## Bluetoothフィギュアマークの適格な複製方法



## Bluetoothフィギュアマークの不適格な変更

**誤** Bluetoothフィギュアマークをグラデーションカラーや模様入りの背景、画像の上に表示する、または青のフィギュアマークを使用するときにルーン文字「B」の色を変更する



**誤** ドロップシャドウやエンボス、その他のグラフィカルな変更をロゴに加える、楕円を省略する、ルーン文字「B」を楕円以外の輪郭で囲む



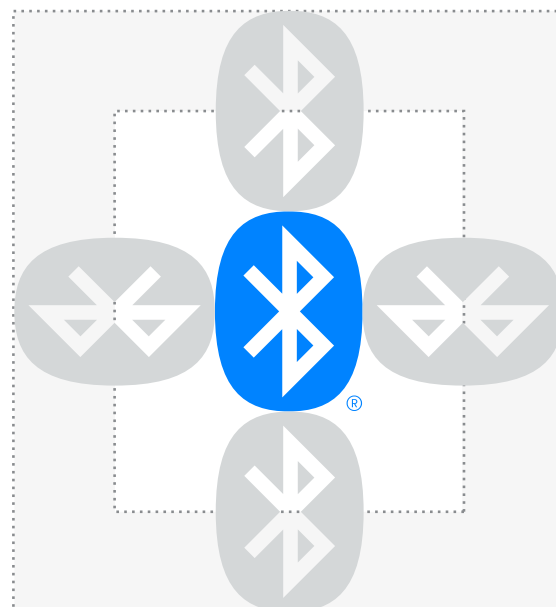
# Bluetoothフィギュアマークの使用法

## 余白

後述する2つの例外を除き、右図に示すように、文章・写真・イラストなどの要素が一切掲載されない最低限の余白を設け、フィギュアマークの完全性を必ず確保してください。余白に関する2つの例外は以下の通りです。

- 右図のように、フィギュアマークの一部として印刷される下付き文字の登録商標マーク「®」については、余白内の配置が可能です。その際、登録商標マーク「®」には、フィギュアマークの楕円と同じ色を使用します。
- スペースに限りがあって余白を大きく取れない電子ディスプレイにおいて、フィギュアマークを（単独で）使用する場合、余白はフィギュアマークの高さの8分1まで縮小することができます。例えば、フィギュアマークをディスプレイ画面の端近く、またはディスプレイの仕切り線の隣に使用する場合には、余白は縮小できます。ただし、フィギュアマークが社名やサードパーティロゴ、他のグラフィック要素などの情報要素の隣に表示される場合には、余白を縮小することは認められません。この例外は電子ディスプレイに限り適用され、印刷物や製品パッケージはすべて、「フィギュアマークの高さの半分の余白」という標準的な要件を順守する必要があります。

## Bluetoothフィギュアマークの余白



上図のように、フィギュアマークから余白の端までの距離は、フィギュアマークの高さの半分に等しいものとなります。

# Bluetoothフィギュアマーク の使用方法

## 電子ディスプレイでの使用方法

電子ディスプレイや画面にBluetoothフィギュアマークを表示する場合、ライセンサーはフィギュアマークのルーン文字「B」を青、黒、白、または他のアイコンと一貫性のある別の無地色で表示できます。ただし楕円部分は青、黒、または白で表示しなければなりません。これは、「青のフィギュアマーク」では、ルーン文字の「B」は白という標準的なフィギュアマーク使用方法に対する例外となります。詳細は[10ページ](#)を参照してください。

電子ディスプレイの一貫性を保つため、または電子ディスプレイの特性を考えると、ルーン文字「B」や楕円部分に別の色を使いたい、あるいはフィギュアマークを模様入りの背景や無地ではない背景に表示したいという場合は、事前にBluetooth SIGから明示的な使用許諾を取得する必要があります。この種の要望または質問については、メール([brand.manager@bluetooth.com](mailto:brand.manager@bluetooth.com))でお問い合わせください。なお、このようなフィギュアマークの例外的な使用は電子ディスプレイに限って検討可能です。印刷物や製品パッケージ、ラベル、ユーザー向け文書、広告資材についてはフィギュアマークの標準的ガイドラインに従う必要があります。

**正** 電子ディスプレイで、適切な余白を設け、適格な色でフィギュアマークを表示している



**誤** 電子ディスプレイで、適切な余白を設けず、不適格な色を用いている





# Bluetoothフィギュアマークの使用法

## Bluetooth商標とソフトウェアアプリケーション

ソフトウェアアプリケーションの場合も他の製品の場合と同様、当該アプリケーションの独立したアイコン、ロゴ、その他の呼称としてBluetooth商標を用いることはできません。

また本ガイド[10ページ](#)に詳述するように、ライセンシーはソフトウェアアプリケーション上に、またはアプリケーションと関連付けて、Bluetooth商標に変更を加えて表示することはできません。

**正** ソフトウェアアプリケーションで、ライセンシーの名称やブランドに対して補助的にBluetooth商標を使用

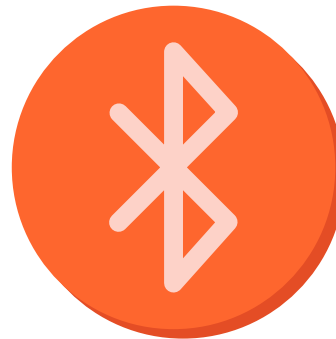


Licensee Logo

APP NAME



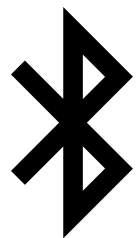
**誤** Bluetooth商標に変更を加えてソフトウェアアプリケーションに使用



# Bluetoothフィギュアマーク の使用方法

## 機能の有効化を示す場合の例外事項

Bluetooth®技術が有効になっていることを示す場合に限り、ライセンサーは下  
に示すルーン文字「B」のデザインを製品や電子ディスプレイに使用できます。



Bluetooth®技術が有効になっていることを示す場合、ルーン文字「B」は青、  
黒、白、または製品・電子ディスプレイの他のアイコンと一貫性のある別の無  
地色で表示しなければなりません。ルーン文字「B」は、製品に合う色で刻印  
または浮き彫りすることもできます。さらに必要に応じて、ルーン文字「B」と  
それが示すBluetooth無線機能の有効化について説明するために、製品に付  
随する文書にルーン文字「B」を記載できます。

これ以外のいかなる場合も、楕円を含むBluetoothフィギュアマークの完全な形  
にせず、ルーン文字「B」を単独で使用することは認められません。Bluetooth  
無線機能の有効化を示すためのルーン文字「B」の使用に関する不明点は、メール  
([brand.manager@bluetooth.com](mailto:brand.manager@bluetooth.com)) でお問い合わせください。

**正** 電子ディスプレイでBluetooth®無線技術が有効になっていることを示すためにルーン文字「B」を使用する



**誤**

Bluetooth®技術が有効になっていることを示すためにルーン文字「B」に変更を加えて使用する (例:ルーン文字「B」に別のシンボ  
ルを加える)



**正**

製品に合う色でルーン文字「B」を刻印する、他のアイコンと同じ無地色でルーン文字「B」を表示する



# Bluetoothコンビネーションマークの使用方法

Bluetoothコンビネーションマークは以下で構成されます。

- Bluetoothフィギュアマーク、および
- Bluetoothワードマーク

ブランド認知を高めるため、ライセンシーは可能な限りコンビネーションマークを使用することが強く推奨されます。



## フォーマット、サイズ、色

Bluetoothコンビネーションマークは常に最良の品質で表示しなければなりません。可能な限り高い解像度で表示され、マークを認識することができる状態であれば、最小または最大のサイズ要件はありません。Bluetoothコンビネーションマークを使用または表示する際、ライセンシーはBluetooth SIGから支給されるグラフィックファイルを使用しなければなりません。コンビネーションマークの再作成、再描写、あるいはその他の方法でフォーマットし直すことは禁止されています。

コンビネーションマークは以下の4つの方法で複製できます。薄い背景色に青のフィギュアマークと黒のワードマーク、薄い背景色に黒のコンビネーションマーク、濃い背景色にルーン文字「B」を白抜きにした青のフィギュアマークと白のワードマーク、濃い背景色に白のコンビネーションマークです。

コンビネーションマークを製品本体に表示する場合、必要に応じて刻印または浮き彫りにすることも可能です。また、ロゴをワイシャツに刺繍する場合は、ピンストライプ地に刺繍してもかまいません。ただしそれ以外の場合は、無地の背景に刺繍してください。

## Bluetoothコンビネーションマークの適格な複製方法



## Bluetoothコンビネーションマークの不適格な変更

**誤** フィギュアマークの位置を変える、Bluetoothを誤ったフォントで表記したコンビネーションマークなど、コンビネーションマークに対する変更は一切認められない



**誤** グラデーションカラーや模様入りの背景・画像に重ねてコンビネーションマークを表示する、ドロップシャドウやエンボス、その他のグラフィカルな変更をロゴに加える



# Bluetoothコンビネーション マークの使用方法

## 余白

後述する唯一の例外を除き、右図に示すように、文章・写真・イラストその他の要素が一切掲載されない最低限の余白を設け、コンビネーションマークの完全性を確保してください。余白に関する唯一の例外として、右図のように、コンビネーションマークの一部として印刷される上付き文字の登録商標マーク「®」については、余白内の配置が可能です。

Bluetoothコンビネーションマークの「余白」



上図のように、コンビネーションマークから余白の端までの距離は、ワードマークの頭文字「B」の高さの半分に等しいものとします。



# Auracast商標の使用手法

## 利用規約

Auracastワートマーク、フィギュアマーク、およびコンビネーションマーク（以下、「Auracast商標」）は、Bluetooth SIGから取得するライセンスの下に限り使用が許諾されます。ライセンスは、Bluetooth認証プロセスを完了した適格な製品およびサービスと関連付けてAuracast商標を使用できます。その場合、製品がパブリックブロードキャストプロファイル（PBP）仕様に定められるパブリックブロードキャストソース（PBS）、パブリックブロードキャストシンク（PBK）、またはパブリックブロードキャストアシスタント（PBA）としての要件を実現し満たしていることが、Bluetooth認証プロセスの申請書に明示されている必要があります。

また、Bluetooth認証プロセスの申請書においてPBP仕様に定められるPBSとしての要件を実現し、満たしていると明示される製品については、Auracast商標の使用にあたって以下の要件も満たしている必要があります。

- Auracast™ブロードキャストを用いて、PBP仕様に定められる標準品質パブリックブロードキャストオーディオを放送することができる製品だとエンドユーザーが認識できる必要があります。「Auracastブロードキャスト」とは、Bluetooth®無線技術を用い、PBP仕様に従って、パブリックブロードキャストアナウンスメントを含むオーディオ放送を指します。
- 公共の場（公用、私用、または商用のあらゆる空間、建物、輸送機関、オープンスペース）で用いられるものとして販売される製品の場合、その製品をAuracastブロードキャストの放送に用いる際のデフォルト設定は、標準品質パブリックブロードキャストオーディオ放送でなければなりません。公共の場で用いられるものとして販売される製品とは、PAシステム、聴覚補助システム、民放テレビなどです\*。

\*Auracast商標の下でAuracast™ブロードキャストオーディオを利用できるとなっている公共の場は、提供するすべてのAuracastオーディオコンテンツについて、標準品質パブリックブロードキャストオーディオの放送を提供することが求められます。

## Auracast商標の表示場所

Auracast商標はライセンスの以下の資産に使用できます。

- 認証済みのBluetooth®対応製品
- パッケージ
- 店頭資料
- ウェブサイト
- 製品・販促資料
- 展示会ブース
- 視覚的素材
- ポスター
- 広告
- 報道資料
- ラジオ・テレビコマーシャル
- コンピュータプログラム

上記以外のAuracast商標の使用については、メール ([brand.manager@bluetooth.com](mailto:brand.manager@bluetooth.com)) でお問い合わせください。

## 違反行為

Auracast商標を、商標の営業権を損なうような方法や、Bluetooth SIGとそのメンバー企業の評判を貶めるような方法で使用することはできません。例えば、Auracast™ブロードキャストオーディオに対応していない製品やサービスには使用できません。また、非合法、猥褻、性的、過度に暴力的、危険、または不適切と判断される活動に関連して、Auracast商標を使用することも禁止されています。

# Auracast商標の使用法

## 登録商標マークの使用法

Auracast商標は、登録商標マーク「TM」と共に使用する必要があります。

製品のパッケージや製品本体、ウェブページ、販促資料、文章にAuracast商標を使用する場合には、各Auracast商標のすぐ後に登録商標マーク「TM」を記載する必要があります。初出箇所と最も目立つ箇所に記載した後は、「TM」マークをワードマークから省略できます。

製品本体または製品ディスプレイの一部への「TM」マークの記載が、Auracastマークのサイズの小ささ、またはマークを記載する製品の形状・サイズを踏まえると実用的ではないと判断できる場合、ライセンサーはそのような製品または製品ディスプレイから「TM」マークを省略できます。ただしこの場合も、Auracast商標がBluetooth SIGに帰属していることを明記する文言を、製品に付属する印刷物（例：ユーザーガイド、取扱説明書、製品パンフレット、製品パッケージなど）に含め、また、製品に付属する印刷物やパッケージその他の資材において、Auracastワードマークの初出箇所と最も目立つ記載箇所に「TM」マークを併記する必要があります。

## 商標の帰属に関する脚注

Auracast商標を特定の物に使用する場合は、商標に関する適切な脚注を用いてその帰属を明らかにする必要があります。

脚注は小さいフォントで記載できますが、読めるサイズでの表示が必要です。脚注は通常、文書の巻末やパッケージ裏面に記載しますが、プレスリリースやウェブページの下部、または製品に付属する技術的文書の表紙裏に記載することもできます。脚注は各国言語に翻訳することができますが、Auracastワードマーク、また必要となる際のBluetoothワードマークについては、英語表記とするか、本ガイド[4ページ](#)に記載されるいずれかの適格な翻訳を使用してください。Bluetooth SIG, Inc.の名称は常に英語で記載しなければなりません。またスペースに限りがあつて製品パッケージやラベルに脚注を記載できない場合は、製品に付属する印刷物に脚注を明記してください。

## 帰属に関する脚注の推奨例

**Auracast商標のみを使用する場合：**

「Auracast™ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です」

**複数のBluetooth商標を使用する場合：**

「Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。Auracast™ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。[ライセンサー名]は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です」

# Auracast商標の使用法

## ライセンシーのブランドとの関係・製品命名規則

Auracast商標を使用する際は、商標のライセンシーの社名を常に明らかにする必要があります。従って、Auracastワードマークは常にライセンシーの社名ロゴやマークの後に配置しなければなりません。Auracast商標は、企業の製品やサービス上で、それらと関連する唯一の商標としては使用できません。

Auracastワードマークは製品名に組み込むことができますが、そのような用途で使用する場合にはワードマークの直後に上付き文字で登録商標マーク「TM」を付加し、ワードマークを商標であると分かるような体裁で整える必要があります。

またライセンシーは、Auracast商標をライセンシーの商標やロゴ、キャッチフレーズに組み込んだり、Auracast商標を組み込んだワードマークやロゴ、キャッチフレーズの登録・権利を請求することは禁止されています。

**正** ライセンシーのマークの後に、「TM」を付けたワードマークを使用する

✓ [ライセンシーのマーク] Auracast™ ブロードキャスト オーディオ 対応 Bluetooth®補聴器

**誤** 製品名のAuracastワードマークに「TM」を使用していない、製品名にライセンシーマークを使用していない

✗ [ライセンシーのマーク] Auracastスピーカー  
✗ Auracast™ヒアリングエイド

**誤** Auracast商標を組み込んだロゴやキャッチフレーズ(以下の例)の使用、登録



# Auracast™の 使用方法

Bluetooth SIGが有するAuracast™ワードマーク関連の権利は、「Auracast」という単語の大文字・小文字、太字、斜体・立体のすべての表記を対象としています。

## Auracast™

### 正しい形式

Auracast™ワードマークは単独の名詞として使用するのではなく、ウェブページ、パンフレット、パッケージ、広告、その他の販促資料における初出箇所と最も目立つ箇所で、Auracast™ワードマークの後に「ブロードキャスト オーディオ」という語句、または製品・サービスのカテゴリーを特定する補助的な総称を併記し、Auracast™ワードマークが認定を得た特定のブロードキャスト技術を指していることを強調する必要があります。

- 正 Auracast™ ブロードキャスト オーディオ
- 正 Auracast™ トランスミッター
- 正 Auracast™ レシーバー

### スペル

Auracast™ワードマークは商標であるため、スペルを変更することはできません。ワードマークは常に英語、日本語翻訳版の「オーラキャスト」、韓国語翻訳版の「오라캐스트」のいずれかを使用するものとし、他の言語に翻訳することはできません。

- 正 オーラキャスト™ ブロードキャスト オーディオ
- 正 오라캐스트™ 방송 오디오
- 正 Auracast™ Übertragungsaudio

### 書式

Auracast™ワードマークを文章内で使用する場合、語頭の「A」は常に大文字で表示する必要があります（「Auracast」と表記する）。また、ワードマークは文章内の初出箇所と最も目立つ箇所で下線を引くか、すべて大文字、斜体および（または）太字のフォントで表示して、目立つようにします。

- 正 *Auracast™* ブロードキャストオーディオ対応
- 正 AURACAST™ ブロードキャスト受信対応デバイス
- 誤 Aura Cast トランスミッター対応
- 誤 AuraCast レシーバー対応デバイス



# Auracastワードマークの使用方法

## 所有格、複数形、ハイフンの使用の禁止

- 正** The Auracast™ オーディオストリーム
- 誤** Auracast's オーディオストリーム
- 誤** Auracast-broadcast

## 動詞としての使用の禁止

- 正** 私のデバイスでAuracast™ ブロードキャストを受信した
- 誤** Auracastする

## 語呂合わせや駄じゃれの禁止

Auracast商標を一貫性をもって適切に使用することで、Bluetooth SIGの全メンバーにメリットがもたらされます。従って、Auracastワードマークを駄じゃれなどに使用したり、否定的なイメージで用いたりすることは禁止されています。

## 省略の禁止

- 正** Auracast™ ブロードキャスト オーディオ
- 誤** AC ブロードキャスト オーディオ

## 社名、商号、屋号

Auracastワードマークは、社名、商号、または屋号の一部として組み込むことはできません。

- 誤** Auracastコンサルティング、Auracastエンタープライズ、MyAuracast,Inc.

## ウェブサイト

Auracastワードマークは、ドメイン名に使用することはできません。唯一の例外となるのは、URLの「/」の後に組み込まれたワードマークです。

- 正** [www.companyname.com/auracast](http://www.companyname.com/auracast)
- 誤** www.auracast.se

# Auracastフィギュアマーク の使用方法



## フォーマット、サイズ、色

Auracastフィギュアマークは常に可能な限り高い解像度を用いて表示する必要があります。可能な限り高い解像度で表示され、フィギュアマークを認識できる状態であれば、最小または最大のサイズ要件はありません。Auracastフィギュアマークを使用または表示する際、ライセンシーはBluetooth SIGから支給されるグラフィックファイルを使用する必要があります。フィギュアマークの再作成、再描写、あるいはその他の方法でフォーマットし直すことは禁止されています。

フィギュアマークは青、黒、または白（反転）で複製できます。青については以下の仕様に従ってください。

### Pantone

PMS 285

### CMYK

C: 100% M: 50% Y: 0% K: 0%

### RGB

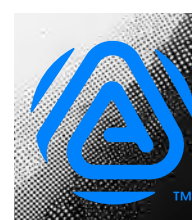
R: 0 G: 130 B: 252

## Auracastフィギュアマークの適格な複製方法



## Auracastフィギュアマークの不適格な変更

**誤** フィギュアマークをグラデーションカラーや模様入りの背景、画像に重ねて表示する



**誤** ドロップシャドウやエンボス、その他のグラフィカルな変更をAuracastフィギュアマークに加える



# Auracastフィギュアマーク の使用方法

## 余白

後述する2つの例外を除き、右図に示すように、文章・写真・イラストその他の要素が一切掲載されない最低限の余白を設け、フィギュアマークの完全性を必ず確保してください。余白に関する2つの例外は以下の通りです。

- 右図のように、フィギュアマークの一部として印刷される下付き文字の登録商標マーク「TM」については、フィギュアマークと同色を使い、余白内に配置します。
- スペースに限りがあって余白を大きく取れない電子ディスプレイにおいて、フィギュアマークを（単独で）使用する場合、余白はフィギュアマークの高さの8分1まで縮小できます。例えば、フィギュアマークをディスプレイ画面の端近く、またはディスプレイの仕切り線の隣に使用する場合には、余白は縮小できます。ただし、フィギュアマークが社名やサードパーティロゴ、他のグラフィック要素などの情報要素の隣に表示される場合には、余白を縮小することは認められません。この例外は電子ディスプレイに限り適用され、印刷物や製品パッケージはすべて、「フィギュアマークの高さの半分の余白」という標準的な要件を順守する必要があります。

Auracastフィギュアマークの余白



上図のように、フィギュアマークから余白の端までの距離は、フィギュアマークの高さの半分に等しいものとします。

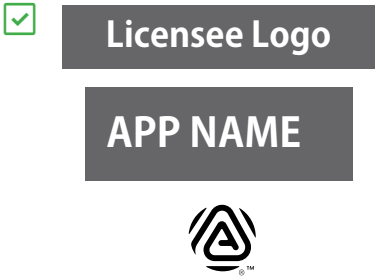
# Auracastフィギュアマーク の使用方法

## Auracast商標とソフトウェアアプリケーション

ソフトウェアアプリケーションの場合も他の製品の場合と同様、当該アプリケーションの独立したアイコン、ロゴ、その他の呼称としてAuracast商標を用いることはできません。

また本ガイド[22ページ](#)に詳述するように、ライセンシーはソフトウェアアプリケーション上に、またはアプリケーションと関連付けて、フィギュアマークに変更を加えて表示することはできません。

**正** ソフトウェアアプリケーションに、Auracastフィギュアマークをライセンシーの名称またはブランドに続け補助的に使用



**誤** Auracastフィギュアマークに変更を加えてソフトウェアアプリケーションに使用

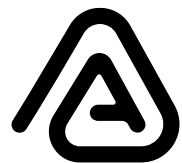




# Auracastフィギュアマーク の使用方法

## 機能の有効化を示す場合の例外事項

Auracast™ ブロードキャスト オーディオが有効になっていることを示す場合に限り、ライセンシーは下に示すデザイン文字「A」を製品や電子ディスプレイに使用できます。



Auracast™ ブロードキャスト オーディオが有効になっていることを示す場合、デザイン文字「A」は青、黒、白、または製品・電子ディスプレイの他のアイコンと一貫性のある別の無地色で表示しなければなりません。デザイン文字「A」は製品に合う色で刻印または浮き彫りすることもできます。さらに必要に応じて、ライセンシーはデザイン文字「A」とそれが示すAuracast ブロードキャスト オーディオ機能の有効化について説明するために、それを製品に付随する文書に記載することもできます。

これ以外のいかなる場合も、他のデザイン要素を併せて完全なAuracast フィギュアマークを形作らずに、デザイン文字「A」を単独で使用することは認められません。Auracast ブロードキャスト オーディオの有効化を示すためのデザイン文字「A」の使用について不明な点は、メール ([brand.manager@bluetooth.com](mailto:brand.manager@bluetooth.com)) でお問い合わせください。

**正** 電子ディスプレイでAuracast ブロードキャスト オーディオの有効化を示すためにデザイン文字「A」を使用する



**誤** Auracast ブロードキャスト オーディオの有効化を示すためにデザイン文字「A」に変更を加えて使用する (例: デザイン文字「A」に他のシンボルを加えたり重ねたりする)



**正** 製品に合う色でデザイン文字「A」を刻印する、他のアイコンと同じ無地色でデザイン文字「A」を表示する



# Auracastコンビネーション マークの使用方法

Auracastコンビネーションマークは以下で構成されます。

- Auracastフィギュアマーク、および
- Auracastワードマーク



本ガイドの [17ページ](#) に記載される追加的要件を満たした認証済み製品やサービスについて、またはそれらと関連付けてAuracast商標を使用する場合、ブランド認知を高めるため、ライセンシーは可能な限りコンビネーションマークを使用することが強く推奨されます。

ブランド認知の向上を目的として、Bluetooth SIGはライセンシーに対して「A Bluetooth® Technology」というキャッチフレーズを以下のフォーマットでコンビネーションマークと組み合わせて使うことを許可します。



上記のAuracastコンビネーションマークとキャッチフレーズの併用は、ライセンシーがBluetooth商標は併用せず、Auracast商標のみを認証済みの製品・サービスと関連付けて使用したい場合に推奨されます。

**正** Auracastコンビネーションマークのみとキャッチフレーズを併用した製品パッケージ



**誤** Auracast対応施設であることを示すステッカーを、パッケージその他の販促物に貼る



# Auracastコンビネーションマークの使用法

## フォーマット、サイズ、色

Auracastコンビネーションマークは常に最良の品質で表示しなければなりません。可能な限り高い解像度で表示され、マークを認識することができる状態であれば、最小または最大のサイズ要件はありません。Auracastコンビネーションマークを使用または表示する際、ライセンシーはBluetooth SIGから支給されるグラフィックファイルを使用する必要があります。コンビネーションマークを再作成する、再描写する、あるいはその他の方法でフォーマットし直すことは禁止されています。

コンビネーションマークは以下の3つの方法で複製できます。すなわち、明るい背景に青のフィギュアマークと黒のワードマーク、明るい背景に黒のフィギュアマークとワードマーク、暗い背景に白のフィギュアマークとワードマークです。

コンビネーションマークを製品本体に表示する場合、必要に応じて刻印または浮き彫りにすることも可能です。また、ロゴをワイシャツに刺繍する場合は、ピンストライプ地に刺繍してもかまいません。ただしそれ以外の場合は、無地の背景に刺繍してください。

## Auracastコンビネーションマークの適格な複製方法



## Auracastコンビネーションマークの不適格な変更

**誤** フィギュアマークの位置を変える、Auracastを誤ったフォントで表記したコンビネーションマークなど、Auracastコンビネーションマークに対する変更は一切認められない



**誤** グラデーションカラーや模様入りの背景、画像の上にAuracastコンビネーションマークを表示する、ドロップシャドウやエンボス、その他のグラフィカルな変更をマークに加える



# Auracastコンビネーション マークの使用方法

## 余白

後述する2つの例外を除き、右図に示すように、文章・写真・イラストなどの要素が一切掲載されない最低限の余白を設け、コンビネーションマークの完全性を確保してください。余白に関する2つの例外は以下のとおりです。

- 右図のように、コンビネーションマークの一部として印刷される下付き文字の登録商標マーク「TM」については、余白内に配置します。その際、登録商標マーク「TM」には、ワードマークと同じ色を使用します。
- キャッチフレーズ「A Bluetooth® Technology」は、本ガイド26ページのフォーマットに従ってマークの下に表示できます。

## Auracastコンビネーションマークの余白



上図のように、コンビネーションマークから余白の端までの距離は、頭文字「A」の高さの半分に等しいものとします。

# Auracast商標とBluetooth商標の併用方法

ライセンシーは、Auracast商標とBluetooth商標を認証済みの製品や製品パッケージ、広告資材に、あるいはそれらと関連付けて併用できます。ライセンシーが複数のBluetooth商標を製品やサービスに使用する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- Auracastコンビネーションマークをキャッチフレーズ（「A Bluetooth® Technology」）なしで使用します。
- Bluetooth商標に変更を加えない。例えば、BluetoothワードマークはAuracastフィギュアマークと組み合わせて使用できません。

正 Bluetooth商標とAuracast商標を併用したパッケージ



誤 BluetoothワードマークとAuracastフィギュアマークの併用



誤 BluetoothフィギュアマークとAuracastワードマークの併用





# その他の情報

## お問い合わせ

Bluetooth商標の使用方法に関するご質問は、メール  
([brand.manager@bluetooth.com](mailto:brand.manager@bluetooth.com)) でお問い合わせください。

## 免責事項および著作権表示

本書はそのタイトルや内容のいかんに関わらず、Bluetooth特許/著作権ライセンス契約およびBluetooth商標ライセンス契約に基づいてBluetooth SIG Inc. (以下、Bluetooth SIG) とそのメンバー企業が許諾するライセンスを前提とした、Bluetooth仕様書ではありません。

本書は「現状のまま無保証」で提供されるものであり、Bluetooth SIG、そのメンバー企業およびそれらの関連会社は、明示または黙示を問わず、商品性、権原、非侵害、特定用途への適合性の保証を含めて、本書の内容に間違いがないとのいかなる表明や保証を行わず、また、全ての保証を否認します。

法律によって禁止されない範囲内において、Bluetooth SIG、そのメンバー企業およびそれらの関連会社は、本書と本書に含まれるいずれかの情報の使用に起因または関連する、逸失収入、逸失利益、データまたはプログラムの喪失、事業の中断などについての責任、または特別、副次的、間接的、偶発的、または懲罰的損害賠償の責任につき、その損害の原因が何であれ、また責任の法理いかんに関わらず、さらにはBluetooth SIG、そのメンバー企業およびそれらの関連会社がかかる損害発生の可能性を事前に知らされていたとしても、これをすべて否認します。

本書はBluetooth SIGが所有権を有します。本書にはBluetooth SIGおよびそのメンバー企業の知的財産である事物が含まれていたり、扱われていたりする場合があります。本書を提供する行為は、Bluetooth SIGおよびそのメンバー企業のいずれかの知的財産に関するライセンスを許諾するものではありません。

本書は通知なく変更される場合があります。

Copyright© 2003-2025 by Bluetooth SIG, Inc. Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。Auracast™ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。その他の第三者のブランドや名前は、それぞれの所有者の財産です。